

2013

1

目次

CONTENTS

- 2 新春のごあいさつ
- 4 水鳥
- 7 ごみの減量化に取り組みましょう ほか
- 8 公民館まつり
那珂市防災訓練
- 9 那珂聖苑 周辺環境調査
県民交通災害共済加入受付
- 11 那珂市内放射線量の測定状況
- 12 那珂市消費生活センターです
- 14 まちの話題
- 17 Information ほか
- 18 さわやかさん、表紙の裏側 ほか



みんなでお餅つき！（ゆたか保育園：防火餅つき会）

迎春

輝かしい希望に満ちた年に・・・

輝かしい新春を迎えて市長および市議会議長から
年頭のごあいさつを申し上げます



【那珂市長】

海野 徹

謹んで新年の寿ことほぎを申し上げます。市民の皆様には、輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えるのと、心からお慶び申し上げます。

早いもので市長として二度目の新年を迎えました。一昨年の東日本大震災の復興から始まり様々な思いの中、全力で駆け抜けたこの2年間で振り返り、改めて市勢振興への決意を新たにしているところでございます。

さて、昨年を振り返りますと、年末には衆議院解散による政権交代があり、国政は大きな変革期を迎えま

「一人ひとりが輝くまち、 未来に夢がもてるまち」をめざして

した。しかしながら、我が国の経済は、依然欧州危機を発端とする世界経済の減速や日中関係の悪化に伴う日本企業の業績低下、デフレ等の影響により、未だ先行き不透明な感が続いております。長期化する厳しい経済状況による閉塞感に加え、産業や環境、社会保障や教育等様々な分野にわたり課題は山積しており、迷走する国政と相まって、社会全体に不安の影を落とすとともに、自治体も厳しい財政運営を強いられていることに、危機感を抱いているところでもあります。

こうした中、当市では、平成25年度は新たなまちづくりの指針となる「第一次那珂市総合計画」後期基本計画の元年を迎えます。景気の低迷、人口減少社会の到来、少子高齢化の進展など、時代は大きな転換点を迎えていると言われており、地方自治

体においても、前例踏襲主義から脱却し、未来に向けて新たなまちづくりの推進を求められているところであります。魅力あるまちづくり実現のため、後期基本計画を柱に職員と一体となつて、市政運営に全力を傾注してまいります。

また、今年には市制施行9年目を迎え、合併の一つの節目となる10年目も間近となっております。播磨はりま期から発展・成長を遂げる過程にあつて、これまでの歩みを止めることなく、「一人ひとりが輝くまち、未来に夢がもてるまち 那珂市」を創ってまいります。今後、市民の皆様との協働のまちづくりを念頭に、初心を忘れることなく粉骨砕身、誠心誠意努めてまいりますので、市民の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が夢と希望に満ちあふれ、市民の皆様一人ひとりの笑顔が輝き、幸せを実感できる一年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。





【那珂市議会議長】

福田 耕四郎

新年おめでとうございます。
輝かしい平成25年の新春を迎え、
謹んで皆様方のご繁栄とご多幸をお
祈り申し上げます。

私も議長就任以来、市政の進展と
円滑なる議会運営のため、微力を捧
げてきたところでございます。ま
た、議会といたしましても、那珂市
の発展のため、各種施策について慎
重に議論・審議を重ねて参りました。
この間、市民の皆様には、あたたか
いご理解とご協力を賜りましたこと
に厚くお礼申し上げます。新年を迎
え、那珂市の明るい未来のさらなる
発展を念願しているところでござい
ます。

はやいもので、東日本大震災の発
生からもうすぐ丸2年となります。

住民本位の開かれた議会を目指し、 改革を進めます

市内の復旧は順調に進み、震災以前
の状態に近づいてまいりましたが、
昨年は、電力不足が懸念されるなか
で猛暑となったほか、全国各地で集
中豪雨や竜巻などの被害が相次ぎま
した。

また、低迷した景気はなかなか回
復の兆しを見せず、雇用状況・経
済・社会情勢にも予断を許さない状
況であるなど、私たちを取り巻く社
会・経済・生活環境は多難になって
おり、地方自治体が直面している課
題は多岐にわたっています。

このような状況のなか、現在の地
方議会の責任と役割は大きく重く
なっており、地方自治の根幹に関わ
る政策問題への積極的な関与や執行
機関の活動に関するチェック機能の
発揮がますます求められておりま
す。そして、その機能を十分発揮す
るためには、必要とされる自己改革
をしていくことが議決機関としての

責務であり議会の活性化につながる
ものと確信しています。

本市議会も任期満了に伴う改選が
行われ、新しい顔ぶれに変わりました。
これを機に、議会内に議会改革
特別委員会を立ち上げ、新しい議会
に新しい風を吹き込むべく、議員一
同、全力で議会改革に取り組んでお
ります。これまでに委員会の傍聴席
数を増設したほか、試験的にはあ
りませんが、3月定例会より、本会議
の映像のインターネット配信を予定
するなど、市民の皆様が開かれた議
会であるために、様々な知恵を絞っ
てまいります。

今後、住民を基本にすえ、市行政
に積極的に提言を行うとともに、市
民の皆様方の負託にこたえるべく、時
代とともに歩む組織を目指し、信頼
される議会としての責任を果たして
参りたいと決意を新たにしているこ
ろでございます。皆様のなご一層

のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い
申し上げます。

結びに、新しい年が市民の皆様にとりまして飛躍の年となりますことを心よりご祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。



巴

水鳥

16

「東木倉村絵図」
に見る村の景観

那珂市史編さん委員会では、郷土の発展の姿を理解する一助として平成13年度に『那珂町の村絵図』を刊行しました。これに掲載された「村絵図」は、水戸藩の検地事業が終了した後に、村ごとの「検地帳」とともに作成されたものがほとんどです。中でも、村全体を鳥瞰したものは当時の村域を理解する上で大変貴重なものです。絵師は、専門家はもちろぬ絵心のある庄屋たちも含まれています。村では2部作成し、1部は藩へ提出し、残りは庄屋など村役人のもとに保管されました。



「東木倉村絵図」

今日まで保存されてこられた根本家に感謝いたすところです。以下、この絵図に描かれた東木倉村を鳥瞰してみます。

ここでは、先の刊行後に見出された「東木倉村絵図」(根本喜代寿氏所蔵)を紹介してみます。「天保改正」・「東木倉村図」と赤筆で記された軸装されたもので、検地事業が終了した後の天保14年(1843)から嘉永3年(1849)頃にかけて作成されたものと思われます。絵師の照沼貞斎については明らかではありません。しかしながら、東木倉村全体が具体的に色彩豊かに明瞭に描かれており、当時の村域の様子を知る上で大変貴重なものです。根本家の先祖根本半次衛門徳廣は庄屋役として検地に参画していました。これを見てこられた根本家に感謝いたすところです。以下、この絵図に描かれた東木倉村を鳥瞰してみます。

小場江用水路から庚申坂へ

当時、那珂川対岸の袴塚村から那珂台地へ向かうには、万葉集にも詠われた「曝井」のある「滝坂」を下り、那珂川の「中河内の渡し」を渡り、中河内村の鹿島神社を過ぎ、田圃の中道を那珂台地へと向かう。また、台渡村からは現茨城大学裏手通りの小岩井坂を下り「中河内」あるいは「国田の渡し」を渡って東へ向かったものと思われる。



「国田の渡し」跡地



「東木倉村絵図」に描かれている那珂川水系付近と、その住居群

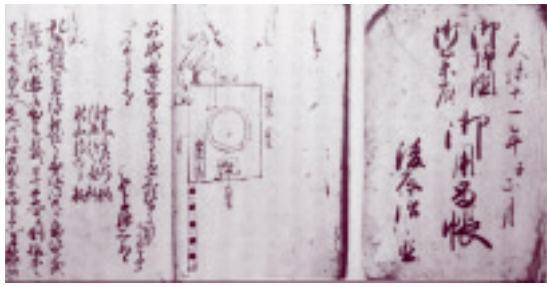
東木倉村下の小場江用水路を渡ると道路は左右に分かれる。右方へ行くくと左手に上溜池・下溜池が見える。いつ頃掘られたものであろうか。史料は見出されていないが、小場江用水が造られる前の水源とされたもの

であろう。下溜池の南端と2つの溜池の境界、さらに上溜池の上方にと3箇所以上に水車が回っていたという。この溜池の西側台地には、現在円墳が1つあり、墳丘の裾地に文化3年(1806)の如意輪観音石仏や古人の墓碑が見られる。廃寺(那珂西村真言宗勝幢院末寺の常福院)の跡といわれている。古墳は単独で存在することはなく、当然近くに住居群を伴う。那珂川水系を利用した先人たちが住んでいたことを示すものでもある。

一方、左方へ上ると、途中の右手に元の細い道がかすかに見える。この坂は庚申坂と呼ばれているという。たしかに、明和元年甲申(1764)の庚申石仏(上半身欠損、天保期に廃仏として破壊されたことがある)と文政10年(1827)の二十三夜供養石塔が残っている。



庚申石仏



後藤信之丞が追鳥狩に出陣した記録のある
信之丞筆「天保11年『御用留』」、後藤太氏蔵



後藤國彦



後藤信彦
〔那珂町史〕より

さらに上がると後藤家の墓所があり、徳川斉昭時代に郷士として追鳥狩などの軍事訓練に参加した後藤信之丞や、村長・県会議員として活躍した後藤武彦、その子どもで純真な生徒思いの青年教師として教育の改革や農村改革を目指して奔走した國彦・信彦兄弟らも眠っている。坂を上りきると宿へ出る。宿通りの直線の道路は福田村へ通じる主要街道、太田方面を目指す人々の往来も多かったと思われる。

後藤家

宿並の東側には郷士で庄屋役を務めた後藤家がある（絵図には特に青系で描かれている）。後藤家の「屋敷図」によると、通りに沿って南からは土塁が築かれ、その内側には庭木が並木植えされていた。北からは板塀が張られ、その内側にも同じく並木植えがなされ両方の中には扉をつけた大きな腕木門があった。奥には天保の飢饉に際して、藩命を受け雇用の対策の一つとして建てられた防火用二重壁造りの大きな米倉が今でも残っている。



後藤家の米倉

その北方には鎮守吉田神社がある。元は八幡神社であったが徳川光圀の八幡改めにより改称された。境内には市指定天然記念物の老木「つばき」がある。明治の初期、廃仏毀釈政策により清水寺が清水神社に、寺の境内の弁財天が巖島神社と改められたが、清水寺再興の後はこの神社境内に寄宮されたという。
また、石尊大権現不動明王の石塔（安永5年（1776）と享和2年（1802））もある。相模国（神奈

川県）大山神社（石尊宮、雨降山）参り信仰が盛んであったことが窺える。神社前の道を東へ下りると宮前溜池がある。湧水池のため、常に一定温度であり、村人はよく「種粩」を浸して芽出しをしていたという。



市指定天然記念物
「つばき」

根本家

神社の西方、街道の西側に見える大きな「曲がり屋」が庄屋を務めた根本家であり、後の衆議院議員根本正の生家である。半二階は養蚕業などの作業場となっていた。根本正が、幼少から12歳までの多感な少年時代を過ごした故郷、これら周囲の環境は様々な体験を通して逞しい身体と豊かな精神力を育んでいた様子を想像させてくれる。



根本正
〔根本正伝〕より

根本正は学問に志し、米國留学を果たして国政に参加し、未成年者の禁酒禁煙法や義務教育の無償化などの教育改革や世界平和への実現および水郡線の敷設などに尽力したことで知られるが、根本家を嗣いだ兄弟之介徳壽も学問への意欲が高く筆記をよくした。孫の勉を励ますために、維新前史『桜田義拳録』（雪の部）を写して「国ノ為ニ身ヲ捐（すつ）ルハ是ヲ仁ニ本ヅク」と義拳を称え、さらに
右、維新前史櫻田義拳録三巻の内、雪の部水戸烈公斉昭の君の北海道開拓の請願、及び蝦夷地経営に関する件を抜写す。
目も心も勞して筆を留る
時年八十歳 根本東之介 印
大正五年十月
天保八丁酉四月生 徳壽 印
と記して、その著の中に流れる水戸藩主従の精神を体得させようとしたのである。



維新前史『桜田義拳録』
（雪の部、根本喜代寿氏所蔵）

街道が下り始める左手の台地上に根本家の墓所がある。ここに、根本正の祖先・祖父母や両親が眠る。根本正の最愛の長男美倫も眠り、正自身もここに埋葬され眠っている。正・美倫父子を顕彰する立派な碑が今日のふるさとの繁栄を見つめている。



根本家墓所にある顕彰碑

清水寺

街道に沿って一旦下がってまた上がる左手に、松林に囲まれた清水寺（本尊白衣観音）がある。「清水の観音様」として多くの参拝者で賑わったといわれる。

境内下段には湧水豊かな清水池に弁財天が祀られている。その脇には大きな山門があり、手前にもお堂が見える。池から流れ出る水量はかなりのものと見える。この水は、周辺の田圃を潤すとともに下方の溜池に溜められ、さらに溜池の下を流れている小場江用水路に入り、用水路の水



清水池

と相まって下方の田圃に流れ出て豊かな稔りをもたらす。溜池下へくねっていた小場江用水路は、現在は直線路に据え変えられている。鎮守吉田神社の秋の祭礼には、収穫を終えた下方の村人がお礼の奉納米をもって陸続と集ってきたそうである。清水池前の石段を登ると、正面に2層建ての本堂・観音堂が眼前に迫る。廻りには庫裏その他の堂宇も3棟見える。徳川光圀は明の高僧心越禅師に師事し、禅師の弟子呉曇をして開かせた寺であるだけに、勇壮華麗な伽藍であったことを窺うことができる。深淵幽玄な境内・伽藍と滾々と湧き出る清水の流れに接した参詣者には、まさに「京都の清水」の思いとしてこの観音堂が迫ったことであろう。



「東木倉村絵図」に描かれた清水寺周辺

清水原と善重・与重の碑

この寺の先は福田村へ向かうが、その辺りは「清水原」と呼ばれた平地林で、水戸藩の軍事訓練場でもあった。（以下は『水戸紀年』による）

○享保3年（1718）正月

公（綱条）今月後台下野山に田獵す。○文化14年（1817）4月

本城及び清水原・仙波原陣法訓練、歳時怠ることなし。

○文政2年（1819）3月

清水原田獵、鹿二頭を獲たり。

○文政8年（1825）11月19日

江戸浪人山田勇衛門、城北清水原に於いて銃術打ちあり。

○天保4年（1833）3月

9代藩主烈公斉昭帰国。在國中鷹場としてあてられた7カ村は武田村・堀口村・市毛村・津田村・中台村・東木倉村・西木倉村

また、『水府志料』には「林野」（馬などの牧草地）として17町歩余り、中台・東木倉・西木倉・豊喰など大方は入合の地で曠野なり、これらすべてを清水原というところ。

清水原の一面に後台野中地区がある。ここに利兵衛が息子「善重・与重」の孝行兄弟がいた。父の利兵衛は誠実・順法精神が高く子供の養育にも精励した。父の病後、長子の善重は父の意向を察して弟与重に新宅

させたいとしたが、弟与重はそれでは田畑が一層少なくなつて苦勞・難渋するのみと断り、兄弟夫婦仲良く父母に孝行を尽くして農業に精を出した。天明8年（1788）7月、孝子・節婦・力行を奨励していた6代藩主徳川治保（文公）は、この父子に金子若干貫を与えて表彰した。大正7年（1918）5月、那珂郡長の丹誠は兄弟の徳を偲び撰文を記し、地域住民とともに頌徳碑を建立した。この地域には、純朴・徳行の農民たちがいたのである。



頌徳碑

おわりに

古文書など史料を保存し継承することは、先人の足跡への敬意であり子孫繁栄への期待でもあります。芭蕉の門人向井去来の句「元日や家にゆずりの太刀帯かん」のように、正月を迎えて、各家の伝統と誇りを見出し、先祖の徳への畏敬・継承の念を意識したいものです。また、これを機会にさらに他地区の村絵図が発見されることを期待しています。

生ごみ処理機器を利用し、 ごみの減量化に取り組みましょう！

生ごみ処理機器とは、微生物の力で生ごみを堆肥化させたり、乾燥させることのできる機械、または容器のことです。家庭から発生する可燃ごみのうち、約4割は生ごみであり、生ごみ処理機器を利用することによって「ごみの減量化」につながり、家庭から排出されるごみの量、排出する回数を少なくすることができます。



【ごみの減量化はなぜ必要か？】

ごみの減量は限りある資源の有効活用・節約につながり、ごみを燃やす時に出る二酸化炭素の排出抑制など、自然環境を守ることに繋がるとともに、ごみの処理費の削減が図られます。ごみの量が増えれば、ごみを収集・処分する費用も増え、市民の負担も増えてしまいます。

家庭で生ごみ処理機器を利用することによって、「堆肥が作れる」「台所が衛生的になる」「ごみの量が少なくなり、ごみ出しが楽になる」などといったメリットもあります。

【生ごみ処理機器の種類】

○コンポスト

生ごみ、乾いた土、落ち葉などを入れ、土の中の微生物の力で生ごみを分解します。土を盛ったり、かき混ぜたりといった週に2～3回のメンテナンスを3～6か月続けることで堆肥化が可能です。

○バイオ型電動処理機

微生物が活躍しやすいようにかくはんや加熱を行い、微生物の力で生ごみを発酵・分解させます。

○乾燥型電動処理機の場合

生ごみをかくはんしながら熱風を送り、乾燥させて減量をします。

【生ごみ処理機器の購入費の補助】

那珂市では生ごみ処理機器の購入に際して補助金を出しています。

○コンポスト…購入料金の半額で最高限度3,000円、1世帯2基まで（那珂市内の販売店で購入したものに限りです）

○電動処理機…購入料金の半額で最高限度20,000円、1世帯1基のみ



平成25年4月から蛍光管の収集方法が変わります

蛍光管については、今までビン類の収集日に「単独収集」を行ってきましたが、年間の収集量が少なく、集積所が多数あって効率が悪い状態となっております。そこで、平成25年4月より「拠点収集」に変わり、収集場所の集約、収集回数の変更をさせていただきます。

皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

問
い
合
わせ

環境課環境グループ
☎298-1111
(内線447～449)

現在の収集方法

単独収集（ステーション収集）
収集回数（月1～3回）



平成25年4月からの収集方法

拠点収集（公民館等）・収集回数（月1回）

※収集箇所・収集日程については、3月頃に配布する平成25年度資源物収集日程表に記載します

公民館まつり2012

11月16日～18日の3日間、中央公民館を会場に「公民館まつり2012」が開催され、普段から中央公民館で活動をしている団体が、日頃の活動の成果を披露しました。

ステージ発表や作品展示に加え、実際に参加できる体験教室など、多くの催しが行われ、訪れた方は楽しい時間を過ごされました。



那珂市防災訓練

平成23年3月11日に発生した東日本大震災を踏まえ、防災活動が迅速かつ的確に実施できるよう関係機関との協力体制の確認と、防災体制の強化、市民の防災に対する意識の向上と防災に関する知識の普及を図ることを目的に、11月18日、平成24年度那珂市防災訓練が実施されました。

那珂市で震度6強の地震を観測したという想定のもと、中央公民館に災害対策本部を設置し、避難所を開設して住民の避難誘導を行い、被災状況・避難状況を迅速に把握し、避難所を開設するという訓練が行われました。

また、市内18の自主防災組織でも、この防災訓練に合わせて、避難場所に参加したり、炊き出しを行うといった独自の訓練を実施しました。

そのほかにも、中央公民館では、災害時協定を締結している団体等が参加し、市民が防災について考え、学ぶための防災イベントが実施されました。市では、今回の防災訓練を生かして、これからも安心安全なまちづくりを進めていきます。



中央公民館前に災害対策本部を設置



中央公民館では多彩な防災イベントも実施されました



各地区の自主防災組織でも、参集や炊き出しなどの訓練が行われました
(左：下大賀自主防災会、右：門部台自主防災会)

周辺環境調査

那珂聖苑における公害未然防止のため、那珂聖苑周辺環境整備対策協議会との公害防止協定に基づき、次のとおり調査結果を公表します。



●測定日：平成24年10月5日

悪臭（排気筒出口）

項目	協定基準値	結果
アンモニア	1 ppm以下	0.05 ppm未満
メチルメルカプタン	0.002ppm以下	0.001ppm未満
硫化水素	0.02ppm以下	0.01ppm未満
硫化メチル	0.01ppm以下	0.001ppm未満
二酸化メチル	0.009ppm以下	0.001ppm未満
トリメチルアミン	0.005ppm以下	0.0005ppm未満
アセトアルデヒド	0.05ppm以下	0.001ppm
プロピオンアルデヒド	0.05ppm以下	0.001ppm未満
ノルマルブチルアルデヒド	0.009ppm以下	0.001ppm未満
イソブチルアルデヒド	0.02ppm以下	0.001ppm未満
ノルマルパレルアルデヒド	0.009ppm以下	0.001ppm未満
イソパレルアルデヒド	0.003ppm以下	0.0005ppm未満
イソブタノール	0.9ppm以下	0.01ppm未満
酢酸エチル	3 ppm以下	0.01ppm未満
メチルイソブチルケトン	1 ppm以下	0.01ppm未満
トルエン	10ppm以下	0.1ppm未満
スチレン	0.4ppm以下	0.05ppm未満
キシレン	1 ppm以下	0.1ppm未満
プロピオン酸	0.03ppm以下	0.001ppm未満
ノルマル酪酸	0.001ppm以下	0.0002ppm未満
ノルマル吉草酸	0.0009ppm以下	0.0002ppm未満
イソ吉草酸	0.001ppm以下	0.0002ppm未満

排出ガス（排出筒出口）

項目	協定基準値	結果
ばいじん	0.01g/m ³ N以下	0.001g/m ³ N未満
硫黄酸化物	30ppm以下	12ppm未満
窒素酸化物	100ppm以下	17ppm
塩化水素	50ppm以下	40ppm未満
ダイオキシン類	1ng-TEQ/m ³ N以下	0.83ng-TEQ/m ³ N

測定結果は、すべて協定基準値以下です

問い合わせ
那珂聖苑 ☎352-0073

県民交通災害共済

2月1日から平成25年度の加入受付開始

県民交通災害共済は、県内にお住まいのかたが、交通事故による災害を受けた場合の救済を目的とした共済です。

加入を希望されるかたは、希望者全員の生年月日をご確認の上、市役所（本庁）4階防災課または爪連支所でお申し込みください。

◆会費

一般 900円
平成25年4月1日現在で中学生以下 500円

◆共済期間

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで
※途中加入の場合は、申し込みの翌日から平成26年3月31日まで

【受付窓口延長の実施について】

3月は次の日程・場所で加入受付窓口時間を延長します。

○実施日

3月7日（木）、14日（木）、21日（木）、28日（木）

○時間

午後5時15分～7時30分

○場所

市役所（本庁）1階ロビー

問い合わせ

防災課防災・防犯・交通グループ
☎298・1111
(内線444)

救急車は正しく利用しましょう



症状が軽く「交通手段がない」、「どこの病院に行けばいいかわからない」といった場合は、消防本部に問い合わせるなどして、病院情報提供サービスを活用してください。定期的な通院等においてタクシー代わりに救急車を呼ぶことは控えてください。ひとつひとつの大切な命を救うために、救急車の適正な利用をお願いします。

問い合わせ 消防本部警防課警防グループ
☎295-2111
(内線56)

軽いケガ、緊急性のない病気などで救急車を利用すると、重い病気やケガで本当に救急車を必要としているかたへの対応が遅れてしまうことがあります。緊急時の市民の生命を救うために、救急車は正しく利用しましょう。

●火災や病院の問い合わせは、下記の番号に電話をしてください

火災や病院の問い合わせ 029-295-8090 (テレホンサービス)
一般の問い合わせ 029-295-2111 (代)

歯の教室 - 第10回 -

外傷で抜けた歯は
助けることができます



塩野歯科医院
塩野宗則 先生

サッカーや野球などで顔を強打して歯が抜け落ちたり、歯の位置がずれたりした場合、その歯を元の場所に戻す事ができます。そして、条件がよければそれまでと同様に歯を使う事ができます。歯は、歯肉の上で口腔に出ている歯冠と、歯肉の下で顎の骨(歯槽骨)の中にある歯根に分けられます。歯冠は水晶と同じく硬い硬さのエナメル質で覆われていますが、歯根の表面はセメント質といい、歯と歯槽骨の間にある歯根膜の血管から栄養をもらって生きています。つまり、歯は歯根の表面を厚さ0.2〜0.3mmの歯根膜によって歯槽骨に結合しています。歯を強打して抜け落ちた時、歯根膜は断裂し歯根表面に残っています。



外傷で歯が抜け落ちた時に大切なことは、歯根膜の細胞にダメージを与えないことです。汚れている歯を水で洗ったり、乾燥することは歯根膜の細胞に損傷を与えることとなりますので行ってはいけません。

抜けた歯は、何もせず歯の保存液(小・中学校、幼稚園に常備。残存歯根膜細胞を生かします)に入れて、ただちに歯科医院を受診してください。保存液の無い場合は、パックの牛乳(濃度が体液と同じ)の中に歯を入れて受診してください。

これらの処置は速やかに行われ、そして、誰もがこの様な知識を知っていることが歯を助けるうえで必要です。家族が揃った時、おじいちゃん、おばあちゃんも交えてみんなで話し合っておくと迅速な対応ができると思います。

那珂市内の放射線量の測定状況をお知らせします

市内の小中学校、幼稚園、都市公園、保育所（園）、体育施設などで放射線量を測定しています。また、市ホームページにも掲載しています。

○小中学校、幼稚園

担当課および測定場所	測定値	測定日
学校教育課	本米崎小学校	0.092 12月5日
	横堀小学校	0.091 12月5日
	額田小学校	0.091 12月5日
	菅谷小学校	0.097 12月4日
	菅谷東小学校	0.087 12月5日
	菅谷西小学校	0.099 12月4日
	五台小学校	0.091 12月4日
	戸多小学校	0.101 12月5日
	芳野小学校	0.106 12月3日
	木崎小学校	0.097 12月4日
	瓜連小学校	0.097 12月5日
	横堀幼稚園	0.082 12月5日
	額田幼稚園	0.083 12月5日
	菅谷幼稚園	0.080 12月5日
	菅谷西幼稚園	0.102 12月4日
	五台幼稚園	0.108 12月5日
	芳野幼稚園	0.079 12月4日
	那珂第一中学校	0.067 12月3日
	那珂第二中学校	0.079 12月4日
	那珂第三中学校	0.088 12月4日
	那珂第四中学校	0.070 12月4日
	瓜連中学校	0.088 12月3日
	茨城学園	0.085 12月3日
	ナザレ幼稚園	0.069 12月4日
	さいせい幼稚園	0.116 12月4日
	大成学園幼稚園	0.080 12月5日

○公共施設

担当課および測定場所	測定値	測定日
保健センター	保健センター(ひだまり)	0.096 12月7日
生涯学習課	中央公民館	0.100 12月5日
	図書館	0.090 12月2日
	那珂総合公園	0.102 12月5日
	歴史民俗資料館	0.114 12月5日
市民協働課	ふれあいの杜公園	0.111 12月5日
	ふれあいセンターよこぼり	0.096 12月6日
	ふれあいセンターごだい	0.108 12月5日
	ふれあいセンターよしの	0.090 12月5日
那珂聖苑	総合センターらぼーる	0.100 12月5日
	那珂聖苑	0.108 12月6日
都市計画課	中谷原公園	0.115 12月6日
	宮の池公園	0.095 12月6日
商工観光課	一の関ため池親水公園	0.102 12月4日
	静峰ふるさと公園	0.120 12月4日

○保育所、保育園など

担当課および測定場所	測定値	測定日
こども課	菅谷保育所	0.075 12月3日
	額田保育所	0.075 12月3日
	ゆたか保育園	0.100 12月3日
	かしま台保育園	0.099 12月6日
	ごだい保育園	0.092 12月3日
	瓜連保育園	0.081 12月6日
	子育て支援センター	0.092 12月3日

○測定値の単位は、すべて、マイクロシーベルト／時間です。

○小中学校、幼稚園、保育所（園）は地表面から50cmの高さでの測定値で、公共施設は地表面から1mの高さでの測定値です。

○測定結果は、すべて国の除染等の基準を下回っております。

○その他の高さの測定値はホームページをご覧ください。

●水道水の環境放射能水準調査結果

11月15日から12月14日までの期間、市内各浄水場（後台、木崎、瓜連）および芳野配水場の水道水の放射性物質（放射性ヨウ素および放射性セシウム）の測定結果は、いずれも不検出となっています。

各浄水場および芳野配水場の測定は週1回行っています。詳細は、市ホームページに掲載しています。

【日常生活で少しでも放射線を少なくできる方法】

- 校庭・園庭などの屋外での活動後には、手や顔を洗い、うがいをする。
- 土や砂を口に入れないように注意し、口に入った場合には、うがいをする。
- 登校・登園時、帰宅時に靴の泥をできるだけ落とす。
- 土ぼこりや砂ぼこりが多いときは、窓を閉める。

☎ 那珂市役所
学校教育課 298-1111
こども課 内線252
保健センター 内線531
生涯学習課 内線8282
市民協働課 内線263
都市計画課 内線355
商工観光課 内線245
水道課 内線8365
那珂聖苑 ☎352-0073



那珂市消費生活センターです

若者向け悪質商法防止共同キャンペーン実施中！

関東甲信越地区の都県ならびに政令指定都市等の消費生活センター・国民センターでは、今年度も1月から3月までの間、若者向け悪質商法防止の啓発活動を実施します。若者の悪質商法の被害が増えていますので、被害に遭わないように注意しましょう。



知ってる？スマートフォン —スマートフォンを安全に使おう—

【スマートフォンとは？】

「通話もできる小さなパソコン」です。内蔵されている基本ソフト（OS）のほかに、さまざまな追加ソフト（アプリ）を取り込み（インストール）、自分好みに（カスタマイズ）することができます。携帯電話会社の3G回線の他に、Wi-Fi（ワイファイ）という無線LANも使って通信しています。多様な機能があり、利用者が急増していますが、一方でスマートフォンを標的としたウィルスも増えています。

<こんなトラブルにご注意ください！>

●機能に関するトラブル…電源が落ちる・動かない・遅い

自動的にデータが更新されていることや、通信量が多いため電池はすぐに減るようです。また、アプリを複数起動したまま使用すると、動作が鈍くなることがあります。

●料金トラブル…高額な請求が来て驚いた

非常に通信量が多く、パケット定額制は基本です。アプリやゲームのアイテムには有料のものもあります。機種代も高額のため、分割払いが増えていますが、一定期間を滞納すると信用情報機関に記録されますので気をつけましょう。

●個人情報のトラブル…自分の位置情報が知られた

内部の個人情報が抜き取られないように、アプリは信用できるものを入れましょう。GPSの位置情報も必要な時以外はOFFにするなど、慎重に利用しましょう。

●不当請求トラブル…アダルトサイト、出会い系サイト、占いサイトなど

興味本位でサイトに近づかないようにしましょう。子どもには、安全のためにフィルタリングをつけましょう。

トラブルに遭わないための3か条

- ①常に新しいOSに更新しよう！
- ②パソコン並みの
ウイルス対策ソフトを利用しよう！
- ③審査を行っている安全なアプリを利用しよう！



困ったことがあったら早めに
消費生活センターに相談しましょう。

問い合わせ

那珂市消費生活センター
☎298-1111（内線118）

第34回那珂市社会福祉大会



12月1日、総合センターらぼーるで第34回那珂市社会福祉大会が開催されました。長年にわたり家族の介護に尽力されているかたや、市内において地域福祉の増進に貢献されているかたなど17人と10団体が受賞されました。また、特別講演として、『安心こそ最大の福祉』『医・職・住』の安心を求めて小さな都市の大きな挑戦』の演題で、前衆議院議員・元島根県出雲市長岩國哲人氏による講演が行われました。

受賞者は次のとおりです

(順不同・敬称略)

■那珂市社会福祉協議会会長表彰状 受賞者

【多年にわたり家庭において配偶者や親を献身的に介護しているかた】
長須章／静岩見／磯田清次郎／長谷部トミ／川崎克夫

【多年にわたりボランティアとして地域福祉の増進に貢献されているかた】
佐々木佑次／那珂市シルバリーハビリ体操指導士会／おもちゃの図書館ボランティアサークル「フォルテ」／塙典久／小園井博士／トトロ／芳野まちづくり協議会／鈴木秀義／川上正廣

■那珂市社会福祉協議会会長感謝状 受賞者

【多年にわたり家庭における福祉を実践されたかた】
柳橋守

【多年にわたり社会福祉関係の職において地域福祉の増進に貢献されたかた】
武藤秀孝／安藤隆夫／鹿志村孝子／筒井かよ子／(故)海野勝男

【善意金品事業へ多額の寄付をされたかた】
(独)日本原子力研究開発機構那珂核融合研究所／菅谷ゴルフ愛好会／水戸ヤクルト販売(株)那珂センター／那珂市ゴルフ連盟／ボーイスカウト那珂第3団／野木利三郎／茨城県牛乳普及協会

水郡線に「奥久慈清流ライン号」が走りました

11月30日から12月2日のまでの3日間、水郡線に14年ぶりにSLが走りました。SL「奥久慈清流ライン号」は午前9時に常陸大子駅を出発し、正午に水戸駅を出発する1日1往復が運行され、沿線では様々なイベントが行われました。上菅谷駅では観光PRも行われ、沿線ではSLを見るため全国から集まった鉄道愛好家などで大変な賑わいを見せました。



ふれあい電話ボランティア研修会



11月19日、ふれあい電話ボランティア研修会が総合保健福祉センター「ひだまり」で開催されました。

茨城カウンスリングセンターの伊東聡枝氏の講演で、「傾聴」の心構えを学んだ後、「こころのストレッチ」と題した実技では、自分の話を受け止めてくれる安心感や嬉しさを体感しました。参加者からは、「身近にいる高齢者と接する際の参考になった」との感想が聞かれました。

第4回ガヤガヤ☆カミスガ



12月2日、「第4回ガヤガヤ☆カミスガ」が開催されました。宮の池公園通りに2か月毎に出現する商店街は、回を重ねる度に賑わいを増し、グルメや様々な雑貨などのお店が並びました。

また、隣接するグラウンドでは、冬の大運動会が行われ、スポーツツ玉入れ、スポーツ鬼ごっこなどの競技が行われました。当日は3万人が来場し、通算で12万人を突破しました。

冬の風を切つて



12月2日、那珂総合公園で、那珂市体育協会結成50周年記念事業第50回那珂市冬季駅伝競走大会が開催されました。

大会結果は次のとおりです。（順位・チーム名）

【小学校男子】①瓜連小A②菅谷東小A③菅谷西小A【小学校女子】①額田小A②菅谷東小A③五台小A【中学校男子】①那珂四中②那珂三中③那珂二中【中学校女子】①那珂四中②那珂二中③那珂三中【中学校部活動対抗男子】①那珂四中サッカー部A②那珂二中サッカー部A③那珂四中サッカー部B【中学校部活動対抗女子】①那珂四中バスケットボール部A②那珂一中テニス部A③那珂四中バレー部A【一般】①那珂高校野球部A②那珂市消防本部③佐竹高校

子育ての体験を発表



「親が変われば、子ども変わる運動」那珂市推進大会が、11月10日に総合センターらぼーるで行われました。

当日は2部構成で実施され、まず4人の発表者のかたが、子育てで実践してきたこと、感じたことなど自らの体験発表を行い、その後、茨城キリスト教大学名誉教授寺門光輝氏による「自分自身を変えた体験を話し合いましよ」と題した講演が行われました。

反射材 あなたの未来を照らしてる



12月1日から31日までの1か月間は、夕暮れ時や夜間の交通事故防止と、飲酒運転の根絶に重点を置いた「年末の交通事故防止県民運動」の実施期間です。

この運動に先がけて、11月29日に、国道349号杉原交差点と、国道118号らぼーる前交差点において街頭キャンペーンを行い、ドライバーのかたがたに啓発チラシ等を配り、安全運転を呼びかけました。

地域一丸でのボランティア



11月8日・9日に熊本県で開催された「第62回全国学校保健研究大会」において、瓜連地区安全活動連絡会が、文部科学大臣による「平成24年度学校安全ボランティア活動奨励賞」を受賞しました。

同会は、交通安全や登下校時の不審者対応といった児童の安全対策をはじめ、環境美化や地域犯罪抑止等、幅広い活動に取り組まれており、現在は160人の会員で活動しています。

なみきまつりで二世交代交流



11月24日、25日に、中台なみきコミュニティセンターでなみきまつりが開催され、地域の皆さんの絵画、工芸品、子どもたちの作品など多くの力作が展示されました。

25日は、縁日広場で駄菓子配布やスパーボールすくいなどで笑顔があふれ、つぎたてのおもちや焼きそばなどでお腹を満たし、ビンゴ大会で大いに盛り上がりました。

地域の三世代の楽しい交流が図れた日となりました。

那珂市農業後継者クラブが発表



11月22日、水戸地域農村青少年プロジェクト実績発表会が行われ、那珂市農業後継者クラブの市橋陽平さん(中里)が、活動の実績や今後の課題などについて発表しました。

この発表会は、青年農業者が、農業技術の改良や農業経営の改善などに取り組んでいる活動成果を発表し、これからの農業経営に役立てることを目的に行われており、水戸地域の6団体から活動実績の発表がありました。



選挙いろいろ

Q & A

問い合わせ

那珂市選挙管理委員会

☎ 298・1111

(内線514・515)

このコーナーでは、市民の皆さんが選挙について抱いている疑問や、知りたいことについてお答えしていきます。

Q 引越したときは、投票できるの？

A

投票は選挙人名簿に登録されていることが前提です。引越をした場合は、転入届を提出した後3か月以上住み続けることで転入先の市区町村の選挙人名簿に登録され、投票ができるようになります。それまでの間は、選挙の種類によって投票できる条件が異なります。

○国政選挙の場合（衆議院議員選挙・参議院議員選挙）

転出先が国内である限り、転出先の市区町村の選挙人名簿に登録されるまでの間、原則として那珂市で投票ができます。

○茨城県知事選挙・茨城県議会議員選挙の場合

転出先が茨城県内の場合は、転出1回に限り転出先の市町村の選挙人名簿に登録されるまでの間、原則として那珂市で投票できます。

（2回以上転出をすると投票できなくなります）

なお、投票する際には、転出先の市町村が発行する「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」が必要となります。他の都道府県へ転出した場合は、投票ができません。

○那珂市長選挙・那珂市議会議員選挙の場合

那珂市内の転居の場合は、引き続き選挙人名簿に登録されているため、投票ができます。他の市区町村へ転出した場合は、投票ができません。

Cook



ヘルスマイトさんが作る健康料理®

きのこ混ぜずし ピーマンと竹輪の和風炒め

■作り方（カロリー／塩分）

きのこ混ぜずし（1人分369kcal／塩分2.2g）

- ①米はすし用に炊く。（すし飯の酸っぱさは粉末すしの素で調整をする）
- ②しめじは食べられない部分を切り落とし、ほぐしておく。
- ③ツナ缶の油は好みで使用する。しめじとツナ缶をなべに入れ、調味料を加え中火で10分位煮る。

④ご飯に③と甘酢しょうがの千切り、ごまを混ぜる。

⑤器に盛り付け、お好みでカイワレ菜と刻み海苔をのせる。

ピーマンと竹輪の和風炒め（1人分128kcal／塩分1.8g）

- ①ピーマンのへたを切り落とし、縦に千切りにする。
- ②竹輪は縦に2つ割りにして千切りにする。
- ③フライパンにサラダ油を入れ、竹輪、ピーマンを中火で1分程炒め、調味料を加えなじんだらフライパンから取り出す寸前にごま油を数滴たらし。（風味付けのため）

④器に盛り付け、お好みでごま、一味／七味をかける。

※千切りは5～7mm程度の方が歯ごたえがあって美味しいです

■材料

きのこ混ぜずし（4人分）

米……………2合
しめじ……………1パック
ツナ缶……………80g
甘酢しょうが……………1パック
醤油……………大さじ3
酒、みりん……………各大さじ1
白ごま、刻み海苔、カイワレ菜……………適宜

ピーマンと竹輪の和風炒め（1人分）

ピーマン……………3個（大玉）
竹輪……………1／2本
醤油……………小さじ1・1／2
サラダ油、砂糖……………各小さじ1
酒、ごま、一味／七味……………適宜

今月のヘルスマイトさん



那珂市食生活改善推進員
連絡協議会

伊津 恵子さん

鴻巣（高齢食部会）

■コメント

旬のもの、買い置きができる食材を利用して調理することを心がけています。



【川柳】那珂川柳会 植木利衛選

課題 「新年」

時移りスマートフォンで歌留多取り
 初詣で神様徹夜欠伸出る
 引き直す夢の図面に年明けける
 年明けて皺は増えたか鏡見る
 カレンダー替えて新たなスケジュール
 お年玉欲しさに孫が踊りだす
 元旦に名前だけ見る年賀状
 年始め自分に誓うダイエツト
 ぐいのみで父の豪気な屠蘇である

岡村 恆子
 菊池 よし江
 小森 友子
 高橋 昌也
 田尻 美代子
 丹能 永子
 山川 英克
 横須賀 千恵子
 植木 利衛

【短歌】白鳥短歌会

踏み台に背伸びし時計巻く父の夕べに浮かぶ傘寿を過ぎて
 忘れしか怠けの付けか読めぬ字に蹟く夜を蟋蟀の鳴く
 遠来の友集いあい蕎麦食らう酒の肴に鰻巻きをそえて
 禁漁を伝ふる幟の並び立つ日蓮生れし鯛の浦には
 光りいる秋刀魚の苦きはらわしたは検査されずに市場に並ぶ
 切り口を包むラップの内側に息づくりんごの水滴の見ゆ
 介護施設の手つきつき団地にく通勤ラッシュを思わすること
 朝けより熾ら並びトランプを配るがごとく芋を干しゆく
 物置に溜りし物を如何にせん「終活」といふ新語を知りて
 志津川に如何な思ひを抱くらむ老い人並び黙し鰻釣る

大森 満
 赤塚 満夫
 海野 宏幸
 夷針 利理子
 仲沢 照美
 渡辺 知英子
 池田 美代子
 大森 勝代
 草野 豊
 加藤 要

那珂市民憲章

わたしたち那珂市民は、那珂・久慈の清らかな流れと豊かな緑に恵まれた郷土を愛し、市民としての誇りを持ち、明るく住みよいまちをめざします。

- すこやかな心と体をつくりましょう
- 伝統を大切にし教養をふかめましょう
- 助け合い思いやる心をもちましょう
- きまりを守り安全を心がけましょう
- 自然を愛し資源をいかしましょう

法律相談

日時／2月5日(火) 13:00~17:00
 2月19日(火) 13:00~16:00
 場所／市役所(本庁) 1階 相談室
 相談員／弁護士
 申込方法／事前に次まで予約してください。
 申し込み・問い合わせ／
 秘書広聴課市民相談グループ
 ☎298-1111 内線117

心配ごと相談

日時／2月6日(水)、13日(水)、
 20日(水)、27日(水)
 いずれも9:00~15:00
 場所・問い合わせ／
 那珂市社会福祉協議会(総合保健福祉センター「ひだまり」内)
 ☎298-8881

那珂市の人口・今月の納税

＊人の動き＊

那珂市の人口(12月1日現在)

※()内は前月比

男	27,585人	(+11)
女	28,488人	(+19)
計	56,073人	(+30)
世帯数	21,439世帯	(+45)

- 出生 36人 (11月1日~30日)
- 死亡 44人

＊今月の納税＊

- 市県民税(普通徴収) 4期
- 国民健康保険税(普通徴収) 7期
- 後期高齢者医療保険料(普通徴収) 7期

納期限：1月31日

■市税の納付は口座振替で

市税の納付には、便利で確実な口座振替制度がありますので、どうぞご利用ください。

詳細については、下記までお問い合わせください。

問い合わせ／収納課収納G
 ☎298-1111 内線174・175



宮島 愛恵さん(21歳) 飯田

さわやかさん 94

仕事もプライベートも充実させたい

私は、ひたちなか市にある自動車部品を作る工場で働いています。職場では自動車のモーターを作っています。一日中立ち仕事なので体力的には大変ですが、モノづくりが好きで今の仕事を選んだので、少しも苦にはなりません。仕事を始めて間もなく3年になりますが、技術的なことなどもっと努力して、一日も早く先輩に追いつきたいと思っています。

休日は友達とショッピングに行くことを楽しみにしています。特に好きな場所は、埼玉県にあるショッピングモールです。いろいろな服を買ったり、美味しいものを食べながらおしゃべりを楽しんでいます。また、昨シーズンからはスノーボードを始めました。あまり回数に行けないのでなかなか上達しませんが、ゲレンデに行くだけですすが、いい気分になります。これからも、仕事もプライベートも充実させていけたらと思います。

HAPPY BIRTHDAY!!



はじめてのたんじょうび

ご家族からのメッセージ



健康にすくすく育てね



まして 鈴木麻白ちゃん 11/1 生まれ 父・健介さん 母・千春さん(飯田)

優しく笑顔の素敵な子に育てね



ちさ 宇留野千咲ちゃん 11/28 生まれ 父・友明さん 母・知美さん(菅谷)

お兄ちゃんと仲良く元気に育てね



こう 大和田豪くん 11/14 生まれ 父・浩幸さん 母・梨紗さん(鴻巣)

ヘルスメイトさんが作る健康料理 きのこ混ぜすし ピーマンと竹輪の和風炒め ※レシピは16ページに記載

表紙の裏側 ゆたか保育園での防火餅つきの様子です。白の周りに並んで、みんなで「よいしょ！」のかけ声を出し、大きな杵を持ち上げて一生懸命にお餅をつき、できあがったお餅をおじいちゃん・おばあちゃんと一緒にいただきました。自分たちで作ったお餅は、きっとおいしかったことでしょう。(12月6日)